教育施設整備に関する保護者アンケート

アンケートの概要

１　目的

高野町のこども園、小学校及び中学校の施設及び周辺環境の整備に関する率直なご意見・ご要望をお聞かせいただくため

２　調査期間

平成31年4月25日（木）～令和元年5月13日（月）

３　調査対象

0歳～15歳までの子どもの保護者を対象に無記名で実施

４　調査方法

こども園・小学校・中学校を通じてアンケート用紙を配付・回収
こども園等に通われていない保護者には郵送で配付・回収

５　回収率

・配付数　130世帯
・回収数　７６世帯
・回収率　５８％

アンケート調査結果

問１　この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

回　答		
1　母親	57	75%
2　父親	18	24%
3　その他	0	0%
1・2　両親	1	1%
全体	76	

問２　あなたの年齢について、お答えください。（１つに○）

回　答		
1　20歳代	3	4%
2　３０歳代	32	42%
3　４０歳代	31	41%
4　５０歳代	9	12%
未記入	1	1%
全体	76	

問３　お子さんの学年について、お答えください。（お子さん全員分に○）

回　答	
1　こども園	27
2　小学１年生	6
3　小学２年生	8
4　小学３年生	10
5　小学４年生	4
6　小学５年生	9
7　小学６年生	4
8　中学１年生	9
9　中学２年生	1
10 中学３年生	4
11 高校生以上	1
12　園や施設に通っていない	0
未記入	2

問４　お住まいの地区はどこですか。（1つに○）

回　答		
1　高野山地内	70	92%
2　高野山地区以外	6	8%
全体	76	

問５　現在、お子様が通学している、または通学を考えている中学校は次のうちどれですか。（１つに○）

回答では、「高野山中学校」が５８％で、「高野山中学校以外の中学校」が２２％となっています。また「未記入」であるものの、問６に回答があるものもあり、未記入及び思考中等を高野山中学校以外の中学校に含めると約4割の保護者が高野山中学校以外の中学校への通学を望まれています。

回　答		
1 高野山中学校	44	58%
2 高野山中学校以外の中学校	17	22%
未記入	12	16%
思案中	1	1%
迷っています	1	1%
まだわからない	1	1%
合計	76	

問６　問５で「２」を選択された方にお伺します。

高野山中学校以外の中学校に入学を希望した（希望する）理由をお教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

回答では、「学校の施設・設備が充実している」が５３％と最も多く、以降「卒業生の進路状況や学力に関する評判がよい」４７％、「希望する部活がある・部活動が活発である」42%の順になっています。

回　答		
1 学校の施設・設備が充実している	8	42%
2 学校規模（生徒数・学級数）が適当である	6	32%
3 学校の伝統や校風がよい	6	32%
4 生徒が落ち着いている様子がある	3	16%
5 学校の教育方針がよい	6	32%
6 教職員の評判が良よい	2	11%
7 卒業生の進路状況や学力に関する評判がよい	8	42%
8 希望する部活動がある・部活動が活発である	7	37%
9 小学校の友人と同じ学校に行きたい（行った）	0	0%
10 小学校の友人と別の学校に行きたい（行った）	0	0%
11 兄・姉・親族と同じ学校に行きたい（行った）	4	21%
12 その他	5	26%
合計	19	

○ご意見

・保護者も高野山中学校卒ではないので
・まだ未定だが子どもの意見も聞いて考えたい
・特に理由はない
・住んでいる地区の中学校に行かせる

・多様化する社会の中で、より多くの機会にふれさせてあげることが子供の将来にとって良いと判断した。

・具体的には何もしていない
・学力もそうですが、小さい町の少人数ではなく、たくさんの選択肢がある事、大人数の中でもまれて成長していってほしい。
・転居予定があるため

問７　本町では、高野山中学校周辺に、こども園、小学校、中学校、給食センター及びその他教育施設を整備する計画があることをご存じですか。（１つに○）

回答では「知っている」と９３％の保護者の方がお答えになりました。

回　答		
1　知っている	71	93%
2　知らない	1	1%
未記入	4	5%
合計	76	

問８　教育施設の複合化・集約化について、あなたはどう思いますか。（１つに○）

回答では、「複合化・集約化を行う方がよい」が８４％で、「教育施設の複合化・集約化をすべきでない」８％となりました。

回　答		
1　教育施設の複合化・集約化をすべきでない	6	8%
2　複合化・集約化を行う方がよい	64	84%
未記入	6	8%
合計	76	

○ご意見

・条件付きで

・こども園、小学校を卒業してもまた同じ所に通うという新鮮な気持ち、気持ちの切り替えをするのに不十分になるように思う。一カ所にまとめることにより、その場所に何かが起きた時に全機能がストップしてしまうのではかいか

・現小学校の場所が閑静で良いと感じる
・範囲による。利用者によって施設の内容はかわる
・高野山の場合、道路整備が必要だと思います。
・花坂小学校が無くなれば、花坂地域が益々衰退すると思います。

問９　問８で「2」を選択された方にお伺します。

複合化を行う場合、あなたはどのような施設と複合化・集約化することが効果的だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

　回答では、「学童クラブや子育て支援センターなどの子育て支援施設」が８１％と最も多く、「災害時に利用できる施設」が６１％、「公民館（図書館を含む）や集会所などの地域住民が利用できる施設」が５６％の順となっています。

回　答		
1　学童クラブや子育て支援センターなどの子育て支援施設	50	81%
2　公民館（図書室を含む）や集会所などの地域住民が利用できる施設	35	56%
3　防災時に利用できる施設	38	61%
4　公園	19	31%
5　その他	1	2%
未記入	8	
記入者	62	

○ご意見

・様々な活動で気軽に利用できるスペース・キッチン等、ママサークルや子供達（ビーバー、カブ、ボーイスカウト等）の集まりで使用できる広場・部屋・セミナーハウス

・温水プール・ジム・室内運動場（体育館と別に雨、雪の日も屋外運動ができる施設）習い事（英会話・ピアノ・ダンスなど）

・全部一緒にして多様的な教育をしてほしい

・役場・シルバー人材センター

・地面がやわらかい安全な公園

・地域コミュニティーセンター・役場

・発電機など停電時に対応してもらえる施設がほしいです。

・ただし、学習のさまたげにならないような工夫がほしいです。

・スポーツ施設

問１０　新たに教育施設を整備するにあたり、施設に期待するものはなんですか。（あてはまる番号５つまでに○）

回答では、「遊び場、スポーツ施設など運動スペースの充実」が７６％と最も多く、「空調の設置など安全で快適な学習環境の整備」が６５％、「防災施設としての機能の充実」が５６％の順となっています。

回　答		
1　園児・児童が異学年と交流できるスペースの確保	29	40%
2　木やタイル・陶器などを活用した施設	6	8%
3　空調の設置など安全で快適な学習環境の整備	47	65%
4　学校図書の充実と地域図書としての開放	27	38%
5　自然環境を活かした、屋外での活動機会の確保	29	40%
6　食育の推進に繋がる学校給食の自校調理	27	38%
7　タブレット端末などを活用したICT機器の充実	21	29%
8　防災施設としての機能の充実	40	56%
9　遊び場、スポーツ施設など運動スペースの充実	55	76%
10　地域の人たちと学習、交流、活動できるスペースの確保	22	31%
11　その他	4	6%
未記入	4	6%
合計	311	

○ご意見

・登下校時の対応

・学習塾や習い事なども同施設内に作り、子供の教育についての集約

・スペース、機器の充実を確保した上で充分に利用活用ができるシステムの構築をしていただきたい

・子供が色々習える（習い事施設）所

・外国人の人達と交流できるようなスペースの確保

・雨天時に遊べる場所が現在ないので屋内の安全な遊具があるスペースがほしい

・高野町の教育理念に則り、高野山という地域の特性に特化し、他の地域に誇れる施設。特徴のある施設

問１１　通学路について、上記の意見がワークショップ・保護者説明会であり、町としても問題としてとらえています。問題を解決するためには、どんなことが必要だと思いますか。**（あてはまる番号すべてに○）**

　回答では、「道法面の改修工事・歩道工事 」が６７％と最も多く、 「街路灯の増設」が５７％、「防犯カメラの導入」が５２％の順となっています。

回　答		
1　登下校時の交通量を減らす	13	17%
2　当該エリアを通行する車の速度を落とす	28	37%
3　登下校時に限り、当該エリアを片側通行にする	5	7%
4　役場前から中学校下までスクールバスを導入する	28	37%
5　道法面の改修工事・歩道工事	50	67%
6　街路灯の増設	43	57%
7　防犯カメラの導入	39	52%
8　住民ボランティアによる見守り活動	25	33%
9　その他	2	3%
未記入	1	1%

○ご意見

・学校に通学するすべての地区でスクールバスを導入してほしい。こども園のバスのように

・中ノ橋地区からのスクールバスを導入

・子供が自分で気をつけるように教育するべき

・完璧な除雪

・速度を落としたり交通量を減らす事は１００％無理だと思います。朝一緒に歩いていてもすごい速度で走っていく車もありますし、クラクションを鳴らされたこともあります。運転手のモラルの事なので歩道を作るしかないと思います。

問１２　教育施設の整備にあたって、必要なこと・お感じになること等をご記入ください。

2	今後、少子高齢化がますます進むので、子供が少なくなった時にも使える施設にしいてほしい
	高野山の特徴を生かせる様な教育施設にしてもらいたい。
	テニスコートや野球場も大会地に誘致できる様な施設があったりすると宿泊業や他のサービス業にもメリットがあり、高野町が盛り上がると思います。
	交通面に関してはスーパー林道の交通規制が必要だと思います。
5	中学から下の町に行ったり、習い事や塾で山を降りたり、子どもたちやその親が「山には何もないから・・・」「山を降りるのは当たり前・・・」と思ってしまっている今の現状がとても寂しく感じる
	高野山は素晴らしい所なので、もっと教育の場面でも、スポーツや習い事なども高野町内で幅広く通えるようになれば、子どもとその親たちの地元に対する考え方や地域愛が根付くと思う。小中一貫にするなら、当施設やその付近にそのような事業や運動場があるといいと思う。
6	せっかく新しく作るなら、運動場に遊具を充実させて通ってない子どもも一度下校してからの子どもも遊べるような所にしてほしいです。
7	教育指導者は優秀人材をと願っております。
	塾に通わずとも基礎学力を身につける事が出来、自分の頭で考え、自分の心で感じ、自分自身で行動出来る、健やかな精神と体力を持つことの出来るよう、私達は全ての子供に対して責任があるはずです。
	高野山に住んでよかったなあと実感された方のお話をお伺したいです。
	教育施設は質素で良い。全て整いすぎるのは良くないと思われます。
	木のぬくもりのある床や壁の部屋でゴロゴロ、ハイハイしながら、絵本を開げながら、ブロックを作りながら、床みがきや掃除を親子ともども親しんでゆけたらいいと日頃感じております。
8	スクールバスの導入があれば、片面通行にするなど、朝の職場へ通勤する大人のさまたげにもならず、子どもの安全も保てると考えます。
14	小学校高学年～中学生は徒歩が好ましいと思います。身体的にハンデがある方にはサポートが必要
	重いランドセル（荷物）をかついでの通学を見直してはどうか。これがなければ、多少アップダウンあっても健常人であれば通学は問題なくできると思います。（足腰が鍛えられてよいと思います。）
	交通の危険性が問題
	複合化するならば、町民が活用しやすくして頂きたい。お年寄り、小さい子供連れ、車のない方が歩いていくのはキツイ
	高野町で生活する不便さを少しでも解消していければ人口減もくい止める事が可能かもしれません。
	小・中（高）満足のいく教育が受けにくい。公立だから平均的な教育になってします。そのため下の中学校に行かせてします。私立的要素を入れて良い先生を町で採用する等検討しては（レベル別教育）
	中学校でも学童を導入してはどうか。
	バス、ケーブルが値段が高い。町民の定期（学生価格程度）を検討頂きたい
17	学校は本来、歩いて登校するもの
	スクールバスは小学校1年生～３年生の子供が利用できるぐらいで（低学年には少し施設までは距離が長いように思う）十分だと思います。
	施設までの歩道工事は必須です。
18	教育は一番大切な事なのでお金を使うところはちゃんと使って子供達が楽しんで過ごせる様にお願いします。
19	住んでいる地区によっては、小学1年生が中学校までは少しきついかな…と思えます。中の橋方面からだと無理なのでは…と。登下校車で送迎できる親ばかりではないですし。
	整備にあたり、ハザードマップを見てワークショップでも話し合いましたが、町営グランドもありますし、計画予定地がベストかと。土砂災害地域を少し離して、進めれば沢山の理解をもらえると思います。
20	先生方の意見も参考にしてもらいたい
	土砂災害の危険性がありそうなので、整備をきっちりとしてもらいたい
	複合化、集約化する事で、今までの人の流れとはちがってくると思います。うぐいす谷方面が活性化してくるといいですね
	校舎の老朽化が心配です。事が起こる前に早く建替えてあげて欲しいです。

31	できたらいいが、子どもが少ないと無駄になったスペースがあるなどとならないように
34	施設以上に人材を充実してほしい
	遠足でUSJなど何を考えているのか不安になる。せっかく高野山にいるのに、女人道や三山、町石を歩けばいい。地域のことを考えているといいながらこの程度の意識なら下の学校を考える親がいて当然。
	女人道、三山はゴミだらけです。中学生が歩いてゴミをひろえば地元愛も育つのでは？
35	習いごと（プール・ダンス・サッカーなどの体を動かすもの）をできるスペースもあればいいと思う。下山して習いに行くのが大変。身体能力の向上にもなるのではと思う。
37	上記ワークショップでの意見にもある事を考えてくださるとよい。冬場などは特に役場前から学校までの道は低学年の子供にはせまく、暗く、車の通りも少なからず有りスピードを出している車が多いので心配してしまう。
39	役場横の道はとてもせまく、車もスピード出しています。登下校の時間に大人の方が見守ってくれると安全です。
	車の速度を落とすこともいいと思います。通学路という、大きく誰でも見える（お年寄りにも見える）看板も必要だと思います。
40	もう少し街中にある方が望ましいです。それが無理であれば歩道の(役場付近の)幅を広げる等の安全対策が必要だと思います。
	小学生が一人であの道を通るのは絶対に危険です。上記問に書かれている1～３は不可能ではないでしょうか？
42	完成予想図（複数案）でもあればイメージしやすくなると思う。
	何もない状態で「さあどうしますか？」ということでは「なにが？」となると思う。
	地域の成功事例を紹介し、魅力的な話を教えてほしい。
44	いつまでも同じような議論をしても始まらない。何を言っても反対する人はいる訳だから。言葉が悪いが多数をとらざるを得ないのでは？
	必要なことは「町」として今後の教育方針をしっかりと提示すべき。
	建物の場所や配置中身などはその方針に基づいて進め、その方針がないから無駄な議論がおこり教育方針の方向性を議論してから細々した議論になるべきである
	今後の町教育は〇〇のように進める。だから、この場所であり、建物であり配置であるという感じ。
49	施設がどのようなものになっても、教員、職員の質が最も重要です。
53	小学校と中学校を集約するにあたって校庭など遊び方や運動量に差があり、体格も差があるので分けてほしい。（時間帯で分けるなど）
	スクールバスの運営は必ず行ってほしい。中の橋方面の子供たちは役場前の利用もきびしいのではないかと思う。奥之院駐車場発と金剛峯寺前発などに分けることはできないでしょうか（大門発もほしいという声もあがってくると思います）
	建設予定地がすべての地域住民にとって遠いと感じるわけではないと思うが全体的に遠くなることは小学校低学年のことを思うとマイナスを感じるのでその辺の対応策は配慮していただきたい。
54	小学校・中学校の場所は別の方が新たな気持ちになれて良いのでは？
55	役場から鶯谷会館に向かって左の山側を開拓して居住地を増やし、少しでも登下校中の人の目を増やして欲しい。また、その居住地は町中に近いので人が入りやすいと思います。
57	小中の交流もすばらしいのですが、小１～中３までの児童、生徒が学習する場であるはずなので互いにさまたげにならないように工夫がほしいです。（ろうかは安全か？小さい子の声がひびかないか？）
	通学路の整備、拡張を早急にお願いしたいです。安全のためにできれば子どもには歩いてほしいので。
	スクールバスも今、こども園ですら運転手さんを業者さんにお願いしているようです。スクールバスの運営維持がこの先ずっと可能なのか？費用は？と疑問があります。
	通学と山外からの通勤時間が同じくらいだと思います。通行規制なども一度検討してほしいです。
	整備がむずかしいなら今の小学校に新設ではダメでしょうか？高野山大学の敷地をかりては？大学、本山とも話をしてほしい。
	学校給食（こども園も）自校調理が可能ならうれしいです。
	１歳児から中３まで全く同じ献立はむずかしいと思います。
	今も工夫していただいていますが１才にはかたくて食べづらかったり、中学生には量が少ないという声もききます。もう少し年齢に合った給食をお願いしたいです。
	保護者の声、現場の先生方の意見をしっかりきいてほしいです。

58	各学年1クラスしかない少人数の学校なのだから教育する側がマンモス校に比べて負担は少ないはず。
	もっともっと子供達に目を向け、問題がないか、不安はないか、勉強はどうか、常に目を光らせ真剣に取り組むべき
59	通学路について、ご意見がでているようですが、現時点でも小学生が通学をしています。アップダウンはありますが1年生からみんな歩いています。通勤時間と重なり交通量が多い、人の目がない、冬期は暗いと感じます。
	大学前に教育長、校長、警察官と密集してたたれている分、多方へ少しでも分散していただいたり、現在対応されている方ででも始められる対策はあるのでは？と思います。
	大学前、千手院前の人目が多いところに大勢立たれ、町のイメージアップ目的では？と感じています。本当に立ってほしいと思われるのは人目が少ないところではないでしょうか。
61	教育施設の整備なので、大人の事情意見に惑わされず、面倒くさがらず、子どものコトを1番に誠意を持って考えて頂きたい。
	高野山らしい素晴らしい施設になることを大切に願っています。
62	別紙記載
66	補助金等、お金のことばかりを考えず、子どもたちのことを第１に考えながら、進めていただきたいと思います。
	いくらすばらしい施設を作っても、それを活用するのは、人なので、能力の高い教職員を集めることが、最も大事なことだと思います。
69	地域住民にひらけた教育施設も素敵だと思いますが、あまりひらかれていると防犯との両立が難しくなるのではと思います。防犯、安全面は重視していただけたらと思います。
	保護者として見守り活動などできることがあればもちろんさせて頂きます。
	我が子はこども園です。毎日の保育に心より感謝申し上げます。昨今の社会事情などにより先生方には大変にご苦労をおかけしていると思いますが、様々な行事や日々の散歩など、家庭ではできない体験をさせていただいております。
	また、園は2年つづけて計7人もの先生が退職されてしまいました。大変悲しく思いました。先生方には子供たちにものびのびと力を発揮でき、居心地のよい園であってほしいです。森下副園長が就任してくださったこと大変うれしく思いました。
	新しい教育施設でも、こども園の先生方、皆様がどうぞお力を発揮でき、心身に無理のないような施設、保育しやすい施設にしていただけたらと思います。
70	うぐいす谷の子どもたちは昔から歩いていますよね
	下から上がってっくる通勤の人（役場のひと）が飛ばしてる気がします。大人でも怖いです。
	パトカーがいるげだけでスピードが違ってくると思います。
	登下校時の交通量を減らすことは、スーパー林道を通勤時に利用する人多いのでムリかと
	住民ボランティアによる見守り活動をやって下さっている方には心よ感謝しています。しかし、今後、やってくださる方がいるとも限らないのでボランティアでは厳しいと思っています。
	和歌山と三重の過疎地には、保、小、中、地域交流室、図書館、避難所を兼ねた学校がけっこう存在していて、ゆくゆくは介護施設にできるように建てられている学校もあります。（新宮市高田）
	三重の御浜町尾呂志小中学校、熊野市新鹿小中学校（保もあり）など。尾呂志小中学校は住民らの熱意と寄附でできた学校なので視察するには良いかと思います。受入れもしています。
	熊野市新鹿保小中学校は給食室もあり、おいしい給食があたたかいうちに食べられるそうです。
	田舎はどこもやっていますが、運動会は町民ほぼ全員参加です。仕事も休みます。文化祭も町民みんなでやってる学校が多いです。
71	防災施設として利用するのであればシャワールーム、多目的トイレが必要だと思います。
	地域に開かれた学校となるように多目的ルームとか、子ども達が自由に集まって勉強できるスペース（コモンズなど）あればいいと思います。
72	現時点で小中学生の保護者より数年上の保護者に意見を求めてはどうでしょうか。いつも思う事ですが、子供が大きくなれば、家庭の事情や考え方も変わります。改革が実行されるのが数年後とすれば、その時の子供は今とは違う、大きくなった子供。現時点では、想像できない事もあると思います。是非、御一考下さい。
73	子供達の人数が減少傾向にある今、施設を複合化、集約化することによって、温かい雰囲気で教育を受けられる環境になればいいなと思います。そのためには、先生方、保護者のみでなく、住民の方々も気軽に出入りでき、子供達を見守っていただける施設になればいいなと思います。
74	こどもからお年寄りまで生き生きと過ごせる場所を目指してこちら側も意見を出していきたいと思います。
	資金面、安全性、利便性、色々と問題があると思いますが今後の高野町の為、自分たちの為にも真っすぐ向かいあって考えていきたいと思います。
	時間的にワークショップに参加することが難しいですが、決まった事の途中経過など町内回覧などでお知らせくださるとうれしいです。